

# 受験上の合理的配慮申請について

2024年9月1日  
貞静学園短期大学

本学では、病気や障がい等のある者が、受験上及び修学上不利になることがないように、合理的配慮の提供及びそのための相談を随時受け付けています。申請する際は、客観的な根拠資料（診断書等）を提出していただきます。審査内容によっては時間を要しますので、できるだけ早めにご準備ください。また、申請は原則として志願者本人からの意思表示が必要となります。希望される場合は以下の流れをご覧ください、申請の手続きをお願いします。

## (1) 申請方法について

①「受験上の合理的配慮申請書」②「情報の共有に関する同意書」③「診断書等の根拠資料」の3点をご提出ください。入学願書等とあわせて提出していただいても構いません。

～受験会場に持ち込むものについて～

合理的配慮の申請が必要なもの：日常生活で使用している「補聴器」「松葉杖」「車椅子」等の器具

合理的配慮の申請が不要なもの：「座布団」「ひざ掛け」「タオル」「ティッシュペーパー」「ハンカチ」「目薬」「眼鏡」「多機能でない腕時計」「その他学校より指示のあった用具等」

## (2) 受験上の合理的配慮の決定通知

提出された書類により受験上の合理的配慮を決定し、申請者に郵送等で通知します。なお、申請内容に不明点がある場合には、別途確認の連絡を行うことがあります。

## (3) 連絡先、書類提出先

入試・広報課 / MAIL：nyushi.koho@teisei.ac.jp / TEL：03-3944-9811

## (4) よくある質問

Q1：診断書を準備する際に、気を付ける点はありますか？

A1：病名や症状等が具体的に分かること。発達障がいや精神障がいの場合は、検査資料（心理・認知検査、行動評定、配慮が必要な理由の記載等）が添付されていること。

Q2：診断書の代わりに、障がい者手帳のコピーで申請することはできますか？

A2：障がい者手帳でも申請は可能です。審査する中で不明点がある場合は、こちらから確認させていただきますのでご了承ください。

Q3：具体的にどのような配慮を受けられるのでしょうか？

A3：症状に応じて個別に配慮内容を決定しています。過去に学校等から配慮を受けている場合は、その内容を参考にできますので申請書に具体的にご記入ください。受験上の配慮については、本紙【受験上の配慮例】をご参照ください。

Q4：受験上の配慮は特に必要としませんが、入学後に就学上の配慮を必要とします。このような場合でも前もって申請は必要でしょうか？

A4：入学後すぐに配慮が必要な場合は、配慮内容の決定や準備に時間を要する場合がありますので、なるべく入学前に申請してください。（入学後でも随時申請は可能です。）

## 【受験上における合理的配慮の例】

### ■視覚に関する配慮例

- ・拡大鏡等の持参使用
- ・座席の指定（窓側の明るい席等）
- ・照明器具の持参使用
- ・拡大版の問題冊子または拡大解答用紙の配付

### ■聴覚に関する配慮例

- ・補聴器等の装用
- ・文書による当日の指示（注意事項や会場案内等）の伝達

### ■肢体不自由、病弱に関する配慮例

- ・特製の机または椅子の持参使用
- ・座席の指定（入口に近い位置等）
- ・1階またはエレベーターが利用可能な部屋での受験
- ・車椅子、杖の持参使用
- ・試験室入口までの付添者の同伴

### ■発達障害、精神障害に関する配慮例

- ・座席の指定（試験官及び他受験生との距離の調整）
- ・聴覚過敏を防ぐ器具の着用（イヤーマフ等）
- ・視覚過敏を防ぐ器具の着用（サングラス等）

### ■共通の配慮例

- ・別室での受験
- ・受験会場への乗用車での送迎

◎上記はあくまで一例になります。その他の配慮については、随時協議の上で個別に検討いたします。

◎申請書類提出と併せ、必要に応じて希望理由や内容についての聴取等を行う場合があります。

◎いただいた個人情報は、学内の協議で判断された範囲に限り、関係者と共有いたします。

◎一度決定された配慮内容であっても、その後の大学生活の状況に応じて変更・調整が可能です。変更を希望される場合はご相談ください。

# 受験上の合理的配慮申請書

貞静学園短期大学に入学を志願する方で障がいや怪我等があり、受験上の配慮を必要とする場合は、出願前にこの書類を提出してください。本学への出願は、受験上および修学上の配慮を志願者が了承された後になりますので早めに申請してください（ご提出いただいた個人情報は担当部署にて共有しますのでご了承ください。受験上の配慮については入試・広報課が主担当となり検討いたします）。

	西暦	年	月	日現在
ふりがな	生年月日			性別
氏名(本人)	西暦	年	月	日生 (満 歳)
ふりがな	出身高校名			
現住所 〒	—			
電話番号 携帯電話番号 (連絡が取れる番号をご記入ください。)	e-mail			
※調整等が必要な場合は e-mail アドレス宛に連絡をします。メールの確認や返信等が難しい場合は、ご希望の連絡方法をお知らせください。				
希望する連絡先:				
保護者連絡先				
ふりがな 氏名	連絡先		本人との続柄	
受験する入試区分				
障がい等の症状(名称・等級等)、程度等をご記入ください。				
受験時に希望する配慮事項等 (すべての希望に対応できるとは限りませんのでご了承ください。)				

希望する受験上の配慮が実施された場合でも、入学試験の合格、また入学後の修学上における同様の措置を保証するものではありません。修学上(入学後)の配慮を希望する場合は、**出願前に**貞静学園短期大学(Tel:03-3944-9811)までご相談ください。

\_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

## 情報の共有に関する同意書

貞静学園短期大学 学長 殿

「合理的配慮申請書」にご記入いただいた情報については、適切に取り扱われます。そして、合理的配慮の実施にあたっては、申請者の同意を踏まえた上で、合理的配慮に携わる教職員や学生と適宜情報共有を行うこととなります。

つきましては、以下の文章をお読みいただき、情報の共有について同意いただける事項にはチェック(✓)を記入してください。同意したくない事項については空欄で結構です。

- 本申請書の情報は関係教職員（例：保育学科教員、授業担当教員、事務）と共有してよい
- 本申請書の情報は、同じ授業を受けている学生と共有してよい

以上、情報の共有について同意します。

申請者氏名（署名）： \_\_\_\_\_

保 護 者（署名）： \_\_\_\_\_

## 貞静学園短期大学障害学生支援に関する基本方針

### 基本理念

貞静学園短期大学（以下「本学」）は「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」に則り、本学の建学の精神と教育理念である「これからの社会に貢献できる心豊かな人材の育成」のもと、障害のある学生（以下、「学生」）及び入学希望者に対して、教職員一同が、教育研究の水準を維持しつつ、必要かつ適切な合理的配慮を行い、障害の有無にかかわらず等しく学びあう機会の確保並びに修学支援の充実に努めます。

#### （定義）

1. 「障害のある学生」とは、障害者基本法第2条第1号に規定する身体障害、知的障害、精神障害（発達障害を含む）その他の心身の機能の障害がある者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にある者とし、いわゆる障害者手帳の所持者に限らないものとする。
2. 「社会的障壁」とは、障害者基本法第2条第1号に規定する障害がある者にとって日常生活又は社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいう。
3. 合理的配慮とは、障害者が他の者との平等を基礎として全ての人権及び基本的自由を享有し、又は行使することを確保するための必要かつ適当な変更及び調整であって、特定の場合において必要とされるものであり、かつ、均衡を失した又は過度の負担を課さないものをいう。

### I. 機会の確保

障害のある学生が障害を理由に受験または修学を断念することがないように、全学生に公平な機会の確保に努めます。

### II. 支援体制

障害のある学生に対して、本学学生委員会を中心とした学生支援チーム及び関係教職員が連携・協力し、その特性に応じた修学支援を行うよう努めます。

### III. 支援の対象・範囲

支援の対象は本学に在籍する全学生（「科目等履修生・特別聴講生・研究生」を含む）及び入学希望者で、心身の機能に障害があり、継続的に障害及び社会的障壁により日常生活及び社会生活に相当な制限を受ける者とし、支援の範囲は入学試験、入学から卒業までの修学期間及び進学・就職活動等とします。

#### **IV. 支援方法**

教育の質の維持を保証する範囲において、学生本人からの意思表示に基づいた合意形成を行い、適切な支援に努めます。合理的配慮を受けるための手続きについては、別途、定めます。

#### **V. 施設・設備**

障害のある学生が安全かつ円滑に学生生活を送れるよう、学内の施設・設備及び掲示物等の教育環境づくりに努めます。

#### **VI. 情報公開**

障害のある学生に関する個人情報を適切に管理し、第三者への開示が必要な場合には本人の同意を得るものとします。

#### **VII. 卒業・単位修得**

卒業及び単位修得については、障害の有無に関わらず全学生同一基準で行います。